

平成 29 年度医療機関向けアンケートについて（案）

1 概要

医療ツーリズムの現状及び推進にあたっての課題について、前回（昨年度）の調査以降の変化等を明らかにするため、県内の全病院を対象とした「外国人患者の受入れ^{*}状況に関するアンケート」を実施する。

※本調査において、「外国人患者の受入れ」とは、「愛知県の医療機関で受診することを目的に訪日した外国人患者に「治療」や「健診・検診」を実施すること」と定義し、単に観光や仕事等を目的に訪日した外国人が突然の病気等で受診した場合や、日本に在住する外国人患者に対する診療は除く。

2 対象

県内 322 病院（平成 28 年 10 月 1 日現在。病院名簿（愛知県）による）

3 期間

平成 29 年 7 月下旬 ～ 8 月上旬

4 方法

電子メール

5 質問内容

別紙のとおり

○主な変更点

- ・回収率（前回 62.4%）の向上を目指し、出来るだけ回答を容易にする
 - 調査票を「①全体」と「②(外国人患者の)受入れ病院（予定含む）」に分割
 - 前回調査から大きな変更が予想されない設問を削除
 - 前回調査で回答が多かった記述を、選択肢として追加
- ・今後の取組にあたっての基礎データとなる設問を追加

○その他

- ・外国人患者の受入れ人数が前回調査より減少した病院には、個別で聴取
- ・前回調査で「(外国人患者の受入れ)計画はないが実施予定」と回答した病院には、個別で聴取